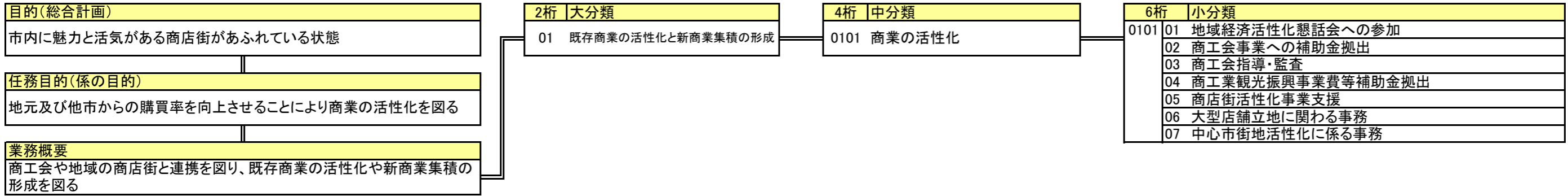


業務体系図(ロジックツリー図)

作成担当

建設経済部 商工観光課 商工係 (1/3)



業務棚卸表(個表)

総合計画	基本方針 (総合計画 P14~P17)	6.躍進する産業のまち【産業】	平成22年度	作成日	平成22年5月20日	
	施策の柱	2.既存商業の活性化と新商業集積の形成(総合計画 P76~P77)	部コード	40	部名	建設経済部
			課コード	45	課名	商工観光課
			シート	1/3	係名	商工係

目的・業務概要		管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	職員配置	備考
目的 (総合計画)	市内に魅力と活気がある商店街があふれている状態	魅力と活気のある商店街があると思う人の割合	19.3%	29.7% (初年度実績)	23年度	—	正規0.3人 嘱託人 臨時人	<<小売業年間販売額・小売業商店数>> 商業統計調査結果 『市町の指標』より  3年ごとの消費動向調査より(H21調査年度)
任務目的 (係の目的)	地元及び他市からの購買率を向上させることにより商業の活性化を図る	小売業年間販売額	441.7億円 (H19値)	481.5億円	23年度	☆☆☆		
業務概要	商工会や地域の商店街と連携を図り、既存商業の活性化や新商業集積の形成を図る	地元購買率	47.2% (18年度調査)	55.0%	23年度	☆☆☆		

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
01			既存商業の活性化と新商業集積の形成	地元購買率	47.2%	55.0%	23年度	☆☆☆	581	
	0101		商業の活性化	小売業商店数	378店(H19値)	360店	21年度	☆☆	581	
		010101	地域経済活性化懇話会への参加	参加率	100%	100%	21年度	☆	281	
		010102	商工会事業への補助金拠出	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	90	
		010103	商工会指導・監査	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆☆	120	
		010104	駅前3商店街補助金拠出・事業支援	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	40	
		010105	五丁目下商店街事業支援	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	20	
		010106	大型店舗立地に関わる事務	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	20	
		010107	中心市街地活性化に係る事務	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	10	

平成22年度 業務棚卸表(総括表)

所属	建設経済部 商工観光課 商工係	係 表番号	商工係 1/3	内 線	1563			
総合計画の位置付け								
基本方針:躍進する産業のまち【産業】 施策の柱:既存商業の活性化と新商業集積の形成 (総合計画 P76~P77)								
目的	総合計画等指標	H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目標	期限
市内に魅力と活気がある商店街があふれている状態	魅力と活気のある商店街があると思う人の割合	18.6%	19.3%				29.7% (初年度実績)	23年度
任務目的	地元及び他市からの購買率を向上させることにより商業の活性化を図る	小売業年間販売額	441.7億円	←			481.5億円	23年度
業務概要	商工会や地域の商店街と連携を図り、既存商業の活性化や新商業集積の形成を図る	地元購買率	47.2% (18年度調査)	←			55.0%	23年度
【総合計画等指標の動向(現状分析)】								
<p>商店街組合も商工会と連携し夜店市や歳末スタンプラリーなど集客事業を実施しているが、目立った効果は見られない。また、補助金の見直しによる駅南商店街組合及び連絡協議会への補助金が平成21年度をもって廃止した。</p> <p>緊急経済対策事業としてプレミアム商品券を2回発行し数日で完売した。商品券の利用状況も順調で、大型店での利用が多かったものの、2億円余りが市内で消費されたことは大きな経済効果があったものと思われる。</p>								
【前年度からの改善措置】								
<p>既存商店街については、商工会と連携し組合の組織強化や個店の経営改革に向けた育成支援を目指す。</p> <p>商工会館建設を契機に商工会、観光協会、地域団体等が共同し、定期的なイベント、物産展を開催し、地場製品の販売促進など地域経済の活性化を支援する。</p>								
【次年度改善措置】								
<p>引続き、既存商店街については、商工会と連携し組合の組織強化や個店の経営改革に向けた育成支援をすると共に、商店街の活性化と地域のにぎあいの形成のために、空き店舗等を活用した新たな事業展開の検討を行う。</p> <p>また、地域経済の活性化のため商工会、観光協会、地域団体等が共同し、定期的なイベントや物産展を開催し、地場製品の販売促進などを今後も支援する。</p>								

業務体系図(ロジックツリー図)

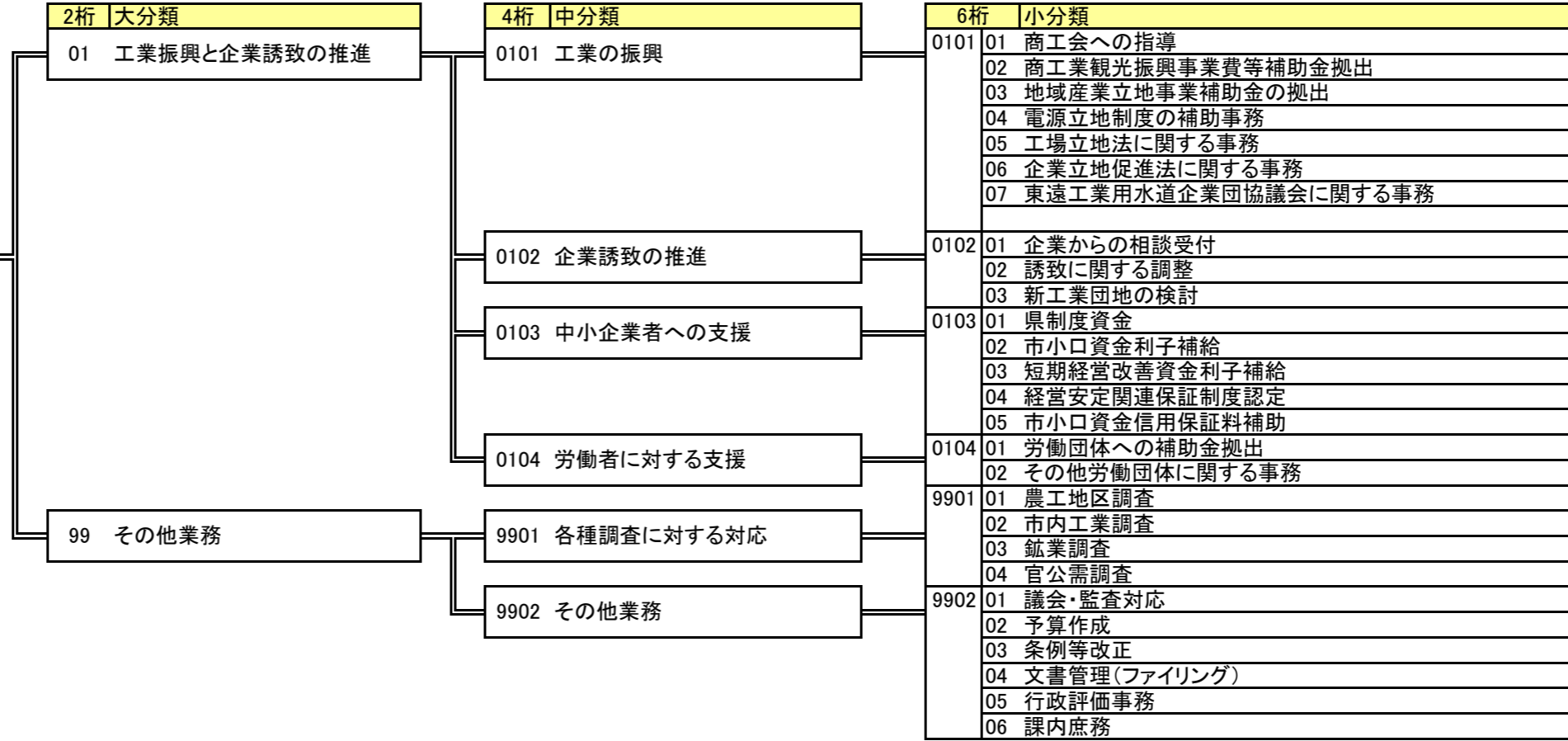
作成担当

建設経済部 商工観光課 商工係 (2/3)

目的(総合計画)
企業誘致・新産業の創出など工業が発展し、市内経済の安定と活性化が図られている状態

任務目的(係の目的)
工業振興を図るため、企業誘致を推進するなど、市内の経済の活性化を目指す

業務概要
宣伝活動や進出企業に対する支援を行うなど企業誘致の推進を図る





業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
99			その他業務	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	1,401	
	9901		各種調査に対する対応	期限内処理率	100%	100%	21年度	☆	400	
		990101	農工地区調査	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	100	
		990102	市内工業調査	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	100	
		990103	鉱業調査	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	100	
		990104	官公需調査	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	100	
	9902		その他業務	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	1,001	
		990201	議会・監査対応	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	200	
		990202	予算作成	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	200	
		990203	条例等改正	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	100	
		990204	文書管理(ファイリング)	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	100	
		990205	行政評価事務	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	100	
		990206	課内庶務	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	301	

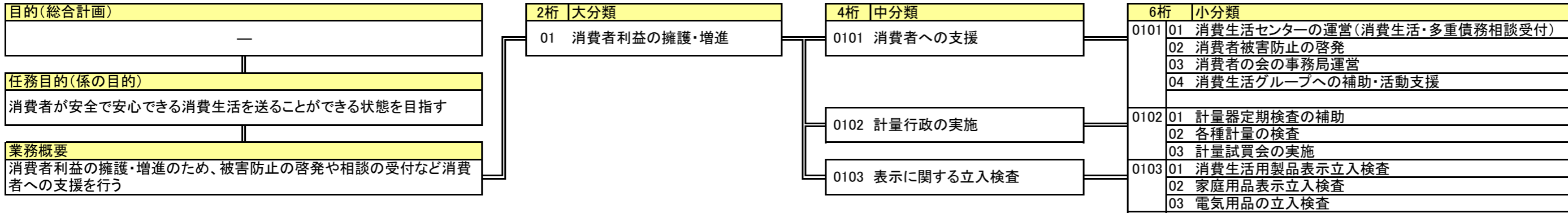
平成22年度 業務棚卸表(総括表)

所属	建設経済部 商工観光課 商工係	係 表番号	商工係 2/3	内 線	1563				
総合計画の位置付け									
基本方針:6.躍進する産業のまち【産業】 施策の柱:3.工業振興と企業誘致・新産業創出の推進 (総合計画 P78~P79)									
	目的	総合計画等指標	H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目標	期限
	企業誘致・新産業の創出など工業が発展し、市内経済の安定と活性化が図られている状態	企業進出が多く、働く場所が充分にあると思う人の割合	29.5%	28.3%				31.5% (初年度実績)	23年度
任務目的	工業振興を図るため、企業誘致を推進するなど、市内の経済の活性化を目指す	製造品出荷額	2,907億円 (H19値)	2,929億円 (H20値)				2,900億円	23年度
業務概要	宣伝活動や進出企業に対する支援を行うなど企業誘致の推進を図る	製造事業所数	188社 (H19値)	228社 (H20値)				190社	23年度
【総合計画等指標の動向(現状分析)】									
平成20年秋以降の経済不況により、市内各企業においても多大な影響が出ている。ミクロ菊川は企業解散、ミクニパーテック、ミツバ、ちば製作所は事業所閉鎖、その他の企業も大変厳しい経営状況である。平成21年夏以降、回復傾向は見られるものの以前として企業及び従業員の不安は大きい。企業進出においては、現在においても非常に少ない状況である。									
【前年度からの改善措置】									
経済不況により企業の体力は減少し、新たな企業進出に二の足を踏む状態である。高価な用地の需要は低下傾向にあり、遊休地及び企業撤退跡地など安価な用地に注目が集まると思われる。引き合いの少ないこの時期に新たな用地情報に努める必要がある。									
【次年度改善措置】									
引続き、遊休地及び企業撤退跡地など安価な用地情報の提供に努めると共に、企業誘致を目指して、市内経済の安定と活性化に繋げていく。									

業務体系図(ロジックツリー図)

作成担当

建設経済部 商工観光課 商工係 (3/3)





業務棚卸表(個表)

総合計画	基本方針 (総合計画 P14~P17)	99.その他施策を支えるもの	平成22年度	作成日	平成22年5月20日	
	施策の柱	99.その他施策を支えるもの	部コード	40	部名	建設経済部
			課コード	45	課名	商工観光課
			シート	3/3	係名	商工係

目的・業務概要		管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	職員配置	備考
目的 (総合計画)	—	—	—	—	—	—		
任務目的 (係の目的)	消費者が安全で安心できる消費生活を送ることができる状態を目指す	相談件数	146件	150件	21年度	☆☆	正規0.6人 嘱託 1人 臨時 1人	相談窓口にたどり着くのは一握りの人、潜在被害が多いと言われているため、掘り起こす意味でも、相談件数の増加を目標とする。
業務概要	消費者利益の擁護・増進のため、被害防止の啓発や相談の受付など消費者への支援を行う	適正実施率	100%	100%	21年度	☆		

業務コード			目的・業務内容	管理指標	実績(H21)	目標	期限	困難度	人工 【時間数】	備考
2桁	4桁	6桁								
01			消費者利益の擁護・増進	適正実施率	100%	100%	21年度	☆	2,278	
	0101		消費者への支援	出前講座実施回数	5回	8回	21年度	☆	1,773	
		010101	消費生活センターの運営(消費生活・多重債務相談受付)	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆☆	1,263	
		010102	消費者被害防止の啓発	情報発信回数	12回	12回	21年度	☆	350	
		010103	消費者の会の事務局運営	会員数	19人	25人	21年度	☆	80	
		010104	消費生活グループへの補助・活動支援	団体数	1団体	1団体	21年度	☆	80	
	0102		計量行政の実施	適正実施率	100%	100%	21年度	☆	265	
		010201	はかりの検査	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	15	
		010202	各種計量の検査	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	180	
		010203	計量試売会の実施	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	70	
	0103		表示に関する業務の実施	適正実施率	100%	100%	21年度	☆	240	
		010301	消費生活用製品表示立入検査	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	80	
		010302	家庭用品表示立入調査	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	80	
		010303	電器用品の立入検査	適正処理	適正処理	適正処理	21年度	☆	80	

平成22年度 業務棚卸表(総括表)

所属	建設経済部 商工観光課 商工係	係 表番号	商工係 3/3	内 線	1563				
総合計画の位置付け									
基本方針:その他施策を支えるもの 施策の柱:その他施策を支えるもの									
目 的		総合計画等指標	H20実績	H21実績	H22実績	H23実績	H24実績	目 標	期 限
-		-	-	-	-	-	-	-	-
任務 目的	消費者が安全で安心できる消費生活環境の安定及び向上を目指す	相談件数	130件	146件				150件	21年度
業務 概要	消費者被害防止の啓発や相談窓口の整備など消費者への支援を行う	適正実施率	100%	100%				100%	21年度
【総合計画等指標の動向(現状分析)】									
近年、私たち消費者を取り巻く環境は大きく変化し、様々な商品・サービスが提供されるとともに、それらを購入する方法も多様化し、利便性が飛躍的に向上している。それに対応して、消費生活相談内容の複雑化、高度化も進み、相談への対応に高度な知識、経験が必要とされるようになった。特に悪質商法に関するトラブルは多種多様な手口を使い消費者に迫っている。また最近では高齢者、障がい者を狙った消費者トラブルが増加傾向にあり、高額な被害につながることも多い。									
【前年度からの改善措置】									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・消費生活センターの開設及びセンター(相談窓口)の利用促進及び啓発。</li> <li>・高齢者、障がい者の消費被害防止を図る「見守りネット」の協力団体(民生委員、児童委員、福祉事業者等)への研修会開催及び連携強化の推進。</li> </ul>									
【次年度改善措置】									
消費者が安全で安心できる消費生活環境の向上を目指し、消費生活センターを開設(H22年度)。センター(相談窓口)の利用率アップのため、市民に対し啓発活動を推進していくとともに、高齢者、障がい者の消費被害防止を図る「見守りネット」の協力団体(民生委員、児童委員、福祉事業者等)への研修会を開催し、消費生活センターとの連携強化を推進していく。									